

火の魂カンパニーで働く皆さんいつも本当にありがとう。

2022年が始まり、またすぐに「まん延防止等重点措置」で、皆さんも制限のある生活を強いられている事だと思います。歴史を振り返ってみても人類は未知のウイルスとの戦いがあり、肺炎や結核もそうですが未知なる病であろうと乗り越えて今があります。そして確かなことは歴史上では、おおよそ3年以上続く感染症はあまりないことも事実です。私は今回のコロナウイルスが発生したときに3年は続くと予想して、この3年間のどのように過ごすか？そして企業を、この3年間でどのように成長させるかを考えてきました。もちろん我々の飲食業界は時短要請もあり、大打撃を受けた業界の一つです。このコロナ禍は感染や人命のことを考えれば、絶対にないほうが良かったし一日でも早く終息することが良いことです。しかし私は人材育成や会社の強さを磨くなら、このコロナ禍は100年に一度の成長のチャンスであり、企業を強くする二度とない良い機会だと信じて経営に専念しました。

私は社長ですから、このコロナ禍を一日も気を休めることなく働いて働いて、火の魂カンパニーの成長のために時間を費やしてきた自負があります。※たくさん働けばいいという訳ではありませんが・・・。

ただ私は今もどれだけ働いても、どれだけ準備を進めても正直な話ですが、毎日が不安で不安で仕方ありません。しかし言えることは「間もなくコロナが終息する」ということです。このコロナ禍の3年間、いや2021年に大不況が訪れると2015年から予想して準備をし続けてきた私だから言えます。火の魂カンパニーの真の成長と繁栄、分かりやすく言うと「理想の会社」に進化するタイミングはもう目の前だということ。私と長く共に過ごしている者だけが分かると思います。

私は創業から夢を語っていたことは、ほぼ全て実現させてきたし、私が昔から言っている通りの会社になっています。だから今私が語っていること、そしてこの手紙に書き続けていることは、社員が心から望むのであれば全て実現させます。

なぜなら、火の魂カンパニーは夢が叶う会社であり、一度決めた「夢」を実現させるまで、私が絶対に諦めないからです。夢とは、全員が諦めた瞬間に叶わなくなるもので、最後の最後の一人が諦めない限り、必ず夢は実現するものです。

今回、社員が集まる火の魂アワードでも、社員には伝えましたが、このコロナ禍を乗り越えようとしている皆は将来の幹部候補としての資格があると。

会社の苦難困難を乗り越えたものが幹部候補に相応しく、この最大の危機を乗り越えたからこそ、伝えられるメッセージがあるのです。

この在籍している社員には必ず、火の魂カンパニーの中枢になり火の魂で重要な役割を私が約束します。もうすぐ夜明けだ！火の魂カンパニーの主演になる君へ！

あなたが火の魂カンパニーを救っているのだ！もうひと踏ん張り頑張ろう！